

特別賞

深谷オープンガーデン花仲間【深谷市】

深谷オープンガーデン花仲間は、平成16年に発足し、市在住の花を愛する人が庭造りや花を通して交流を深め、楽しみながらオープンガーデンをしようと集まった団体である。会員個人の庭園を訪れる方に無料で公開し、人との出会いや地域の絆を深め、花によるおもてなしを行っている。

市のイベントに協力する以外にも、ツアーで訪れたお客様に庭の案内や、全国からの視察を積極的に受け入れる等、花の観光案内人として活動している。



① オープンガーデン花仲間について

『人がつながる 花でつながる』を合言葉に現在、76軒の会員で活動。

毎年4月下旬の「ふかや花フェスタ&オープンガーデンフェスタ」、5月中旬の「バラの庭・初夏の庭」（花仲間主催）と年2回の公開している。

今年の花フェスタでは58軒の庭がオープンし、約3200人の来場者数があった。

② 「ふかや緑の王国」について

花仲間ガーデンが作庭した「ふかや緑の王国」は、埼玉県農林総合研究所跡地を市が譲り受け、「市民がつくり、市民が守り育てる市民の森」として多くのボランティアにより整備され、ボランティア活動の拠点となっている。

「ふかや緑の王国」を訪れたお客様がくつろぎと安心感、居心地の良さを体感してほしいという思いから花を愛でながら精魂込めて維持管理している。

③ 活動の視察の受け入れ、ツアーガイドについて

クラブツーリズムの花めぐりツアーや県内外のオープンガーデンの視察など多くのお客様が訪れている。会員それぞれにおもてなしを行い、交流を深め、また訪問してみたいと思ってもらえるような花の観光案内人を目指している。

④ 独自の活動へ

会員の庭が紹介されている240ページにも及ぶ「ガーデニングブック」は、編集を会員で行い、作成にかかる費用も全て民間企業の協賛金でまかなっている。（市内の書店、花屋で販売されている。500円。）このような民間企業とのかかわり以外にも、HPで定期的な活動のPR、ガーデニング講習会の開催、小学校で花の授業を行うなどオープンガーデンの活動をきっかけとした独自の活動への展開をみせている。

